



他の動物との見分け方

動物によって防除の方法が変わってきます。効果的な対策をとるためにも、アライグマと他の動物を見分ける必要があります。

アライグマ

食肉目
アライグマ科

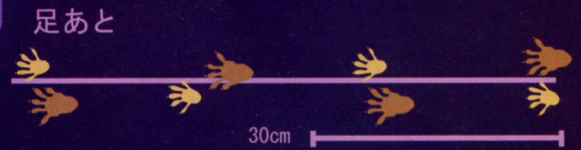
体重：6～10kg 体長：40～60cm

目の周りが黒く、白い眉があるように見えます。尾のしま模様は特徴的で、他の動物と見分けるポイントになります。

指が長く器用に物をつかむことができます。足跡にもその特徴が表れ、5本の指のあとは人の手形のようにも見えます。



尾は黒色と茶褐色の縞模様。



間違いやすい動物

タヌキやアナグマは里山などに、住む日本の代表的な哺乳類です。

タヌキ

食肉目
イヌ科
体重：4～8kg

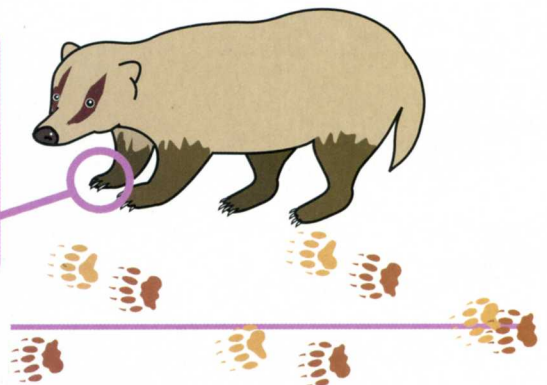
目の周りは黒く、アライグマと間違いやすいですが、全体的に茶色味が強いことと、尾に模様がないうことで区別できます。



アナグマ

食肉目
イタチ科
体重：5～14kg

穴を掘って生活するのに適した体をしています。太くて短い足に長い爪が特徴的です。



ハクビシン

食肉目
ジャコウネコ科
体重：3～5kg

従来日本には生息していなかったと考えられています。現在、兵庫県が生息情報は少なく、定着しているかどうか不明です。

鼻筋に入った白い模様はとても目立ちます。また、細長い尾が特徴的です。

木登りが得意で、果実を好んで食べます。

